

町政を問う！

一般質問

議会を傍聴してみませんか？



手続きは簡単。
議場前の受付簿に名前を書くだけ！

【令和6年第1回定例会日程（予定）】

	22日(木)	招 集 日
2月	26日(月)	一 般 質 問
	27日(火)	一 般 質 問
3月	6日(水)	最 終 日

第1回定例会は令和6年度の予算についての審議が予定されています。
(予算特別委員会 3月1日・4日)

※日程は変更になる場合があります。

一般質問は議員が町政全般について、現状や方針を問うものです。一人あたりの持ち時間は答弁を含めて50分間です。

今定例会では8人が登壇しました。

広報誌に掲載する内容は質問者自身が要約し、広報広聴特別委員が校正したものです。

一般質問の映像を配信しておりますので、詳しくはそちらをご覧ください。



一般質問

また、会議録もホームページでご覧いただけます。



会議録



五十嵐 一夫 議員

洪水は南からの氾濫に備えよ
多様な対策が求められている

問

坂下の水害は南から栗村堰を越えてやってくる。洪水の可能性やシミュレーションについて南からの洪水について研究すべきだ。

町の防災マップの「浸水想定区域」は概ね1千年に一度の予測である。

参考資料として認識することはいいがまともに対応することはナンセンスというのが私見。見解を伺う。

答

地域防災は、自助、共助、公助。災害から身を守るためには、日ごろから住民一人ひとりが防災意識をもっていただくことが大切であり、災害時に備え避難経路や方法などを準備しておくことが必要です。

問

町賑わいのために、来年度の事業として取り組むことを求める。

ばんげひがし公園に屋根付きの多目的ステージの設置を。

答

ニーズがある事は認識しますが、現状を踏まえ、インクルーシブ遊具や休憩施設の整備を優先して進めます。

里山のアトリエに水洗トイレを

必要性を認識はするが計画は無い

問

「里山のアトリエ坂本分校」に充実した水洗トイレを設置すべきだ。

答

トイレは未だ和式・汲み取りの状態です。町内外から多くの方が訪れる施設には、衛生的で使いやすいトイレの設置が町のイメージアップのためにも必要であると認識しています。

しかし坂本分校は耐用年数も経過した普通財産であるため、現状ではトイレを整備する計画はありません。



里山のアトリエ坂本分校で定期的に行われる歌謡ショー

これも質問

岡中央公園と保健福祉センターと駐車場を一体整備して活用を。岡厚生病院跡地の砒素除去計画は。



青木美貴子 議員

町長の今後の政策について
将来にわたって住み続けられる、魅力あるまちづくりを進めます

問 時代の流れで変化している子育て支援を町はどう捉えているのか。

答 子育てにおいては、子供と保護者の内面的な成長が大変重要であり、養育者が苦悩しつつも愛情と責任を持って子どもを大事に育てることが幸せな人生の第一歩であると認識しております。特に乳児期に愛着の形成を図ることは、人間として成長するうえで大切な基盤であると考えております。家族単位の活動だけでなく地域社会との関わりも大切だと思います。



みんなで一緒に大根掘り

問 人口減少が進む中、強く活力ある町づくりをどう進めるのか。

か。

答 地域経済の縮小、基幹産業である農業をはじめとした産業の担い手不足、地域コミュニティの維持や社会インフラの維持が困難であることを懸念し、町の大きな課題と考えております。「人口が減少しても活力があり、町民一人ひとりが生きがいを持てる持続可能な町」を目指しております。

問 空き地や空き家などが多く体策は。

答 条例や計画に基づき、空き家対策を講じていますが、適正な管理が行われていない空き家などの所有者等へ再三にわたる助言や指導を行っても、多くの場合は適正な対処をされないのが現状です。空き家の撤去をしやすい環境を整えるため、空き家の撤去に係る補助金や、固定資産税特例措置の制度を整備し、令和6年度から実施してまいります。



蓮沼 文明 議員

生成AI導入による具体的な住民サービスの向上は
定型の相談や手続きについては、24時間対応する事が可能です

問 生成AI（人工知能）導入に
おいての行政業務の効率化及び具体的な住民サービスの向上について、町の見解と今後の導入計画について伺う。

答 生成AIは、人工知能が大量の情報学習し、そのパターンや構造を理解して新しいものを生成する機能であります。繰り返しの業務や文書作成などの業務を自動化することや大量の情報を処理し、職員作業時間の短縮など行政業務の効率化が考えられます。また、定型の相談や手続きについては、24時間対応することが可能であることから町民サービスの向上にも大いに期待できます。町としましては、生成AIの導入につきましては、既に導入している自治体の例を参考に、今後導入に向け検討してまいります。



障がい者スポーツの現状と今後の計画は
気軽に楽しく参加しやすい事業を実施してまいります

問 障がい者スポーツ事業の現状と今後の事業推進計画は。

答 これまで町として障がいのあ
る方の生涯学習やスポーツの普及という観点から事業や施策をおこなった事例はございません。支援の必要な方と共に誰一人取り残されることがない包摂的な社会を築いていくためにも、障がいのある方のためのスポーツ環境を整備し、普及する取組みは課題の一つと捉えてまいります。今後については、ニューズポーツ体験会におけるパラリンピックの競技種目を普及させる取組みや、気軽に楽しく参加しやすい事業を実施してまいります。

これも質問

問 障がい者福祉ボランティアの育成について

問 「メガステージ会津坂下」について



小畑 博司 議員

農業の活性化によるまちづくりを
すすめよう

農業の活性化は喫緊の課題です

問 農畜産物の価格は低迷し、生産資材や燃料価格が高騰を続ける中で生産意欲が奪われています。地域の衰退に拍車がかかる現状を打開するには農業の活性化が求められています。安心して農業を営み、継続していくための支援策や、有機農業の推進、新規就農者の拡大策について具体策を伺います。

答 農業の衰退は地域全体の活力を低下させるだけでなく、地域経済の衰退に直結するものであり、農業の活性化は喫緊の課題です。

現在、次世代農業者会を中心に課題解決に向けた取り組みを積極的に進めており、生産意欲の向上と活性化につなげております。また、有機農業を意識した持続性の高い農業も拡大しつつあります。今後とも関係団体との連携を強化し、誇りとやりがいのある農業の確立につなげてまいります。

介護の問題解決に向けての
取り組みは

継続的な支援や関係部署間での
情報共有を図って参ります

問 近隣の介護現場から厳しい実情を訴える声がありました。状況は深刻で解決は容易ではありませんが、どのように対処していきますか。

答 ケアマネージャーや、介護事業所の担当者において会議を開き情報の共有に努めております。しかし、様々な要因から解決できない状況もあります。そんな場合は保健師や社会福祉士などの専門職を含め、多角的視点から問題解決に取り組んでいます。



横山 智代 議員

町民生活に対する経済対策の
取り組みは

支援事業を速やかに決定し、
年度内の執行を目指して参ります

問 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業を活用して、給食費の減額や低所得者、ひとり親世帯などに福祉灯油助成金としての支給はできないのか。

答 交付金事業の活用による給食費の減額等は現時点で考えておりませんが、食材費の増額分については町で負担して参ります。学校給食の無償化については政府の動向を注視して参ります。

低所得者、ひとり親世帯などについての支援は住民税非課税世帯に限定するのではなく、広く町民の生活に寄与する取組となるよう事業内容を協議して参ります。



なかなか減らないゴミ

町の可燃ごみ袋の材質を
切れにくい袋にできないのか

現在のごみ袋を使用していきます

問 町のごみ袋を切れにくい材質のごみ袋にできないのか。また、他自治体と同一の物にできないのか。

答 本町の可燃ごみ袋の材質は、伸びにくい材質を使用しております。透明度が低いためごみ袋の中身が分かりにくく、引つ張る強さにも優れているというメリットがあり、引つ張り強度が強いためごみ袋の厚さを薄くすることができ、ごみ袋自体の価格の上昇を抑えることができます。他自治体と比較しても質的に差はないと考えられますので、引き続き現在のゴミ袋を使用していきます。

これも質問

町無料回収事業の成果と課題を伺う。



目黒 克博 議員

公衆トイレの維持管理を問う

安全・清潔・快適に利用できるよう、
日常の管理・清掃・改修に努めております

問 トイレの間仕切り等の改修計画はないか。

答 近年改築したトイレを除けば、昭和時代に建築されたものが多く、現在の生活様式にそぐわない箇所が生じております。和式便器や汲取り式などの老朽化が著しいトイレが多く、必要に応じて修繕等で対応しています。ひがし公園トイレは外壁改修に合わせ、内部の間仕切り・ドアの改修に着手したところで、利用者ニーズの把握に努め、安心して利用できるトイレの維持管理に努めてまいります。

問 公衆トイレ周辺に防犯設備等の機器を取り付ける考えは。

答 防犯灯・防犯カメラなどの設備設置については犯罪を防止する上で大変有効な手段と認識しています。今年度中に駅前広場と中央公園内に設置し、次年度はひがし公園内にも設置いたします。設置場所については警察・関係機関と連携を図り、効果的な防犯対策に努めてまいります。

問 防災倉庫を地区ごとに設置する考えはないか。

答 リスク分散の観点から、各行政区に自主防災組織の防災倉庫が設置してあることが理想であるため、自主防災組織の設立に向け、各コミセン事業と連携し、防災関連事業実施をしてまいります。



村田区 防災倉庫

これも質問

問 今週の「しょうへい」の広報効果と今後の計画を問う
問 キャンプ場計画取り入れで町活性化を図る
問 旧糸桜里の湯の活用について



佐藤 宗太 議員

次年度の最重要施策の考え方は

「人口が減少しても活力があり、町民一人ひとりが生きがいをもてる持続可能なまち」の実現を目指します

問 次年度の予算編成の考え方は。

答 令和4年度から最重要施策に位置付けている過疎対策を継続して町の最重要施策とし、「交流人口対策」、「関係人口対策」、「定住人口対策」、「少子化対策」の4つ人口対策をより強固なものにすべく、施策を推進してまいります。

問 特に、「少子化対策」では、児童福祉と母子保健の機能をあわせもつ「云津坂下町こども家庭センター」の本格運用を開始することにより、子どもを安心して生み育てられる環境を整備します。

問 宿泊施設の誘致の考えは。

答 宿泊施設の誘致は、町の賑わい創出に欠かせない重要な課題であると認識しております。本年度は、宿泊業者3社をご紹介いただき、その内の2社と協議・交渉を進めております。

問 旧糸桜里の湯ならびにスキーマの利活用の考えは。

答 アウトドア施設を軸とした「見明山の利活用計画」を作成し、有効活用に向けて進めてまいります。

問 留学制度の創設の考えは。

答 日本と他国の違いや関わりを知るとともに、日本の伝統と文化を改めて見直したり、異文化を体験し新たな知見を得たりできる有効な手段と考えております。

これも質問

問 旧農業再生の考え方は。



坂下初市福豆俵撒き



渡部 正司 議員

行政区要望と新庁舎建設の優先度の考え方は
一方に片寄ることは考えていません

問 行政区の要望は、地域及び日常の生活上のため共同して要請するものであり、町民の意向をくみ上げる重要な位置付けにある。要望の早期実現と回答を併せて公表すべきではないか。

答 要望は暮らしに直結し、改善すべき最重点事項と認識しています。住環境の改善を主とした284件の要望が寄せられており、町が実施する要望については早急に予算化を進め、今年度約32%が完了見込みです。

全ての要望と回答を各区長へ配布しました。これまで公表を行っていませんでしたので、より多くの町民に知って頂けるよう今年度より町のホームページへ掲載します。

問 要望実施の優先順位等を要望区が決定する住民参画を考えると出来ないか。

答 これまで役場担当部署が優先順位を決定していましたが、行政の主体は町民であり、優先順位の決定についても参画が望ましいと

考えています。

問 行政区要望と新庁舎建設の優先度の考え方は。

答 新庁舎建設を行わなければならないかという考え方もあるかもしれませんが、区要望がもつとできるのでは

ないかという考え方もあるかもしれませんが。しかし「住み続けたい町」実現のための区要望の実施と、その要となる新庁舎建設は、どちらも安心・安全な暮らしを実現するために重要です。どちらも優先すべきことで、両者の実現に向けて進めていきます。



進まない中村街道踏切改良要望



知識やスキルを 学び活かす

研修会に参加

9月27日、日経ホールで開催された全国町村議会広報研修会に参加しました。

読み手を引き付ける広報紙づくりなど、事例を交えて紹介がありました。

今後の広報紙づくりに活かしてまいります。



10月23日、ビッグパレットふくしまで、福島県町村議会議員研修が行われました。

議会改革やこれからの政局・政治の行方についての講演がありました。



課題の解決策を探る

行政調査受け入れ

10月25日に北海道余市町議会、11月7日に栃木県板倉町議会の皆さんが来町されました。

余市町議会は、ばんげ未来トークや議会における録画配信についての研修で、板倉町議会は、移住・定住促進施策についての研修となりました。

町の状況や立地条件など、現状は様々ですが、抱える悩みは共通している点が多数ありました。

両町議会議員の皆さんと闊達な意見交換を行うことができました。

